

平塚協会報

発行所 公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 平塚支部 発行責任者 小笠原 仁志

賀
正



新年を迎えて

神奈川労務安全衛生協会
平塚支部
支部長 菅原 晋太
〈日産車体株式会社〉



新年明けましておめでとうございます。

会員事業場の皆様には、日頃より当協会の運営に対しまして、多大なるご支援ご協力を頂いて居りますこと、感謝申し上げます。

また、昨年も平塚労働基準監督署をはじめ、関係官庁、諸団体のご指導、並びに役員・会員事業場の皆様のご協力により、平成25年度の事業計画を推進して来られましたこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、経済の状況は政府や日銀の景気対策もあり、前年度の記録的な円高から一転、円安・株高となりました。その結果、業種によって好不況に分かれ、また4月には消費

増税が実施されるなど、経営環境の変化が引き続くものと思われる。

しかしながら、私たちは如何なる環境下にあっても、労務安全衛生に関する活動を真摯に着実に進めて行かなければなりません。

本年度は第12次労働災害防止計画の最初の年度になります。当平塚労働基準監督署管内の10月末時点の結果は、死亡災害は0件、休業4日以上災害は327件で、前年同期より若干改善された状況で推移しています。

会員事業場におかれましては、「一人ひとりカケガエノナイひと」を胸に、リスクアセスメントをはじめ、「不安全な状態と不安全な行動の撲滅」に向け、共に活動を進めて参りましょう。

支部では、昨年より「皆様の利便性を損なうことなく財政を改善する」取り組みを進めるなど、誠心誠意頑張っております。本年も、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

結びに、会員事業場の皆様のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

平塚労働基準監督署

署長 黒沢 武

新年明けましておめでとうございます。

平成26年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から会員の皆様方には当署の行政運営に多大なる御理解と御協力を賜っていることに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて県内の景気はいわゆるアベノミクスによる経済対策効果が徐々に現れて、景気判断も上方修正されるとともに、雇用失業情勢についてもリーマンショック前の水準に回復するといった状況にあります。9月の有効求人倍率は0.73倍と7か月連続で上昇しました。

一方、昨年の当署管内の労働災害発生状況を見ますと全産業では休業4日以上災害が327件(10月末現在)と前年同期比で11件、3.3%の減少、死亡災害は0(11月末現在)となっています。

特に今年度は「第12次労働災害防止推進計画」の初年度として労働災害や職業性疾病防止のための取組を進めてまいりました。この計画では平成25年度から29年度までの計画期間中に、県内の労働災害による死亡者数と休業4日以上死傷者数とともに15%以上減少させることを目標にしております。このため、労働災害・業務上疾病発生状況の変化に合わせた対策として、労働災害件数を減少させるための重点業種対策、重篤度の高い労働災害を減少させるための重点業種対策、重点とする健康確保・職業疾病対策及び業種横断的な取組をすすめているところです。また、県内では昨年1月から9月に発生した労働災害による死亡者が大幅

に増加したことから、年末にかけ関係団体への要請や現場への指導に取り組み、皆様方にもご協力をお願いしたところです。引き続き労働災害防止に向けての取組をお願いします。

昨年を振り返りますと、景気については明るい話題もあり、一昨年大きな問題となった胆管がん問題についても、労災認定など一定の方向性が示されました。

しかし一方で、全国的に見ますと京都でのトンネルの崩落や大阪や千葉の工場の爆発などの災害によって貴重な人命が失われたとの報道もありました。こういった報道を見るにつけ、日頃の安全点検、安全パトロール、リスクアセスメントの推進等安全管理活動の重要性を痛感するところです。

法令改正関係では、労働安全衛生規則に解体用機械や食品加工用機械に関する規制が追加され、胆管がん関係で化学物質に関する規制が追加されました。

さらに、労働条件関係では規制改革会議において労働時間法制の見直し、ジョブ型正社員の雇用ルールの整備、労働者派遣制度の見直し等が議論されており、国家戦略特区においては労働分野における様々な規制改革について検討が行われています。これらについても新たな情報が入り次第お知らせしたいと考えています。

最後になりましたが、会員事業場のますますのご発展と、本年が無災害で幸多き年となりますよう祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

平成26年 年間標語

安全意識は命綱 しっかり締めて 目指そうゼロ災害

平成25年度 神奈川労務安全衛生功労賞3名受賞

去る11月13日(水)相模原市「相模女子大グリーンホール」に於いて、平成25年度神奈川労務安全衛生大会が相模原支部と厚木支部の協同運営にて開催されました。

今年で40回目を迎えた栄えある表彰として、労務安全衛生功労賞及び支部別安全競争上位入賞者で、50名、4団体の受賞式が執り行なわれました。

本賞は、永年にわたり協会及び事業場における労務安全衛生活動において顕著な実績と多大な貢献をされた方に贈られるもので、労務安全衛生への意識高揚を図る目的とするものです。

本年度、平塚支部からは以下の3名の方が「功労賞」を受賞されました。

- ・茂木 克彦氏 横浜ゴム(株)平塚製造所
- ・吉田 昌一氏 (株)サンユー
- ・小泉 伸雄氏 日産車体コンピュータサービス(株)

誠に、おめでとうございます。益々のご活躍を祈念申し上げます。

今般、国内のゆるやかな景気回復が謳われる中、第十二次労働災害防止推進計画のスタートを切り、目標達成に向けて、全ての職場の安全衛生管理水準の一層の向上が使命となっております。今後もその成果の頂点に多数の方々の

受賞が叶うことを望んでおります。

最後に「安全・安心・健康な職場づくり」と「産業・企業の健全なる発展」の大会宣言(スローガン)の一部をご紹介致しました。



(記念写真・向かって左より、菅原支部長、吉田昌一氏、小泉伸雄氏、茂木克彦氏、田中副支部長)

富士ダイス(株) 柏野 記

「フォークリフト特別教育」開催される

去る10月19日(土)、伊勢原市の鈴川工業団地内にある(公)神奈川労務安全衛生協会の「フォークリフト運転技能教育



所」において、フォークリフト特別教育講習が実施されました。

当日は、10月半ばとは言え、大変寒い曇り空の中、10時から講習が開始されました。受講者は27名で、9名ずつ3班に別れ、3名の指導員の先生の指示のもと「フォークリフト」の走行の操作と荷役の操作の基礎を習得しました。

走行については、基本走行及び応用走行、荷役については、基本操作、フォークの抜き差し、荷の配列及び積み重ね、の操作を行いました。講習終了は15時30分でした。

受講者は大変寒い中ではありますが、指導の先生の言葉を一つ一つメモを取り、きびきびと運転操作をし、真面目に取り組んでいました。

受講者は、各職場に戻って、今日学んだ事を忠実に守り、事故の無い安全な作業を行っていただきたい。

(株)山川機械製作所 成田 記



「職場における腰痛予防対策」研修会のご報告

(株)コベルコマテリアル銅管 総務室 西崎 素子

平成25年10月10日、平塚支部衛生部会の主催による平塚労働基準監督署二課長による行政講演と、こうかん会水江診療所産業医の村上太三先生による特別講演「職場における腰痛予防対策」が行われました。

19年ぶりに改定となった指針では、科学的なエビデンスと整形外科医のご経験に基づく解釈から次々とキーワード(①腰痛防止の基本対策は4S、②リスクアセスメントを活用した継続的・体系的な取り組み、③静的ストレッチでローカル筋の強化)が引き出され、また村上先生が実践される作業態様別の対策では、従業員に制限を強わず自ら工夫して働く意欲を支援しています。

復職判定の確認、腰痛に潜むメンタル疾患、腰痛予防の





雑感 『私の気分転換』

(株)パイロットコーポレーション 平塚事業所 原田 稔

明けましておめでとうございます。年が替わり新たな気持ちで新年を迎えております。

さて、本年4月より消費税の引き上げが始まります。3%上昇は周知の通りですが、併せていろいろな税負担もかいてまいっており、日常生活に閉塞感も否めませんのは私一人でしょうか。この先、年々増税され財布のひもはさらに固くなりそうな気がして……小遣いも目減りします、この際タバコを減らそうか。

本題に入りまして「私の気分転換」は、就業日と休日でのストレス解放を紹介します。

総務課に在籍している関係で、社内、社外の様々な対応に追われております。職域柄、相談・依頼業務・施設保守など多岐にわたっており常に緊張感を伴います。この状態が続いていると…。そこで休日には何かに没頭し頭の中を「空」「白」にし断ち切ることです。

そこで余暇を活用して誰でも出来そうな事をやろうと思い「家庭菜園」を始めました。

初めの頃は失敗続きでまともに採れません。マニュアル本を購入し実践を積みながら徐々に形になって行きました。今では一年を通し20種位種まきから育成するまでになりました。畑の中で自然と調和する解放感を満ちします。作業の合間にタバコが吸える。制約感からの解放も最高！適度に体力を使う為、精神とのバランスが心身に好影響を及ぼす、正に一石二鳥の感があります。

メンタル系をいやすものには「農業」「宗教」が心身ケアに向いていると言われており、まんざらではないと感じます。以上私なりにやってきた事で、何か夢中になれる趣味を見つけて習慣化するのがよく「心身のエネルギーが充たされる」、前向きになれるのではないのでしょうか。終わりに平成26年もよろしくお願いします。

■労働災害発生状況（労働者死傷病報告件数）

（平成25年10月末現在）

		製造業	建設業	運輸業	陸上・港湾貨物 運送・取扱業	その他	計
平 塚 労働基準 監督署	平成25年1月～10月 うち死亡災害	62 0	38 0	16 0	46 0	165 0	327 0
	平成24年同期 うち死亡災害	69 0	48 0	14 0	45 0	162 0	338 0
	平成23年確定値 うち死亡災害	104 0	54 0	21 0	42 0	204 0	425 0
神 奈 川 労働局	平成25年1月～10月 うち死亡災害	771 3	639 10	265 1	635 2	2464 19	4774 35
	平成24年同期 うち死亡災害	829 11	650 8	280 0	638 2	2482 11	4879 32
	平成23年確定値 うち死亡災害	1122 8	914 23	335 1	832 9	3390 13	6593 54

編集後記

明けましておめでとうございます。

皆様に於かれましては昨年がどんな年で今年をどんな年にしようかと年頭に当たりそれぞれの想いを巡らせていることでしょう。

昨年の9月に2020年のオリンピック東京開催が決まり、前回の東京オリンピックを小学・中学生の時代に体験した我々の年代では次回のオリンピックイヤーまで生き永らえて会場でのオリンピック観戦が出来るかなと周囲の人達と

話をしたことを昨日のことに思い出します。

今年の干支は午年、十二支の中間に位置し、草木の成長期が終わり、衰えをみせ始めた状態を表したものと考えられ、これを「馬」としたのは庶民に十二支を浸透させるために、動物の名前を当てたものだそうです。

物価の上昇が続くことが予想され、馬齢を重ねてしまった小職の懐具合はすでに衰えを見せ始めており、4月の消費税率アップで何処まで衰えてしまうのか気になる年明けとなりました。牛を馬に乗り換えて走る年にしたいものです。今年1年が会員の皆様にとって良い年となりますように祈念しております。

共同薬品(株) 戸塚光男